

ライオンズクラブ国際協会 337C 地区



People of Peace



ライオンズクラブ国際協会

# さが 葉がくれ LC 会報

1982年8月No.31



# 国際協会会長

LエベレットJエブ グラインドスタッフのスローガン

Service Shave Vision

(奉 仕) (分かちあい) (心)

## 「みんなで分けよう奉仕の心」

### 目 次

会長就任に当って……………	会 長	原 晴己… 1
幹事就任にあたって……………	幹 事	松尾 清… 2
会計をお引き受けして……………	会 計	千早 修… 2
心で語り出席をみんなで築こう友情を…	前会長	中島 辰雄… 3
幹事を終えて……………	前幹事	吉富 正… 4
ライオンテーマ就任にあたって……………	L・T	池上 英男… 5
すきな言葉…何不足人は裸で生れたに…	T・T	清 伊佐夫… 6
計画委員長をお引き受けして……………	計画委員長	西久保 勇… 6
「がんばります」……………	式典委員長	福地 文男… 7
会館委員長の委嘱を受けて……………	会館委員長	大田喜之助… 7
PR委員長を仰せつかって……………	PR委員長	福田 勲… 8
訪日学生エリザベス・ノールの受入れ…	YE委員長	高島 邦昭… 8
エリザベス・ノールのホスト家庭となって……………	宮島 卓蔵… 9	
私の日本旅行……………	エリザベス・ノール… 11	
青少年台北派遣事業報告……………	YE委員長	高島 邦昭… 13
台湾訪問を終えて……………	緒田 慶宗… 13	
台湾旅行……………	中学三年	西山 里美… 14
台北第一国際獅子会へ		
青少年交換訪問団を派遣する……………		15
台北訪問を終えて……………	中学一年	古賀ゆかり… 17
台北へ行って……………	五年	柿塚 恭範… 17
台湾に行ったこと……………	四年	高島伸一郎… 18

### 表紙写真説明

カナダより交換学生ミス・エリザベスノールを受入れ、ホストファミリー宮島夫妻を交えて、第二回例会での記念撮影



## 会長就任に当って

会長 原 晴巳

前期は年次大会並に複合地区大会等当佐賀市に於いて行われた為に変多忙な年であったと思いますが、中島前会長を始め各役職の方々が一致協力して見事にその大役を果たされその上に輝かしい実績と優秀なるアワードを頂かれ伝統ある我が葉がくれL、Cの歴史に華を添えられました。そのご苦勞に対し心から敬意を表します。

此の度浅学非才をも顧みず十三代会長をお引き受けする事になりましたが、果して此の重責を全う出来るか非常に懸念致しております。然し乍ら会長をお引き受けした以上此の十二年間、積極果敢に活力有るクラブ活動を積み重ねてこられた歴代三役を始め先輩各位のご指導とご協力を仰ぎ乍ら執行部と協力一致して努力する所存でございますので全会員の暖かいご支援を頂きます様伏しお願い申し上げます。

初今期の運営に就てでございますが今期国際協会々長のLエベレット、JエブグラインドスタッフのスローガンはService（奉仕）Shave（わかちあい）Vision（心）即ち「みんなでわけよう奉仕の心」で有ります。又複合地区スローガンは「地域に親まれる生きた奉仕を」で有り337C地区ガバナーL福田は「愛と調和で奉仕の確立」を提唱しておられます。私は以上のスローガンをふまえて今年度の運営の基本理念として「融和と協調の精神で社会奉仕を」と云う気持ちで参りたいと思っております。特にニューメンバーとの融和を計り楽しいムードでクラブ活動が出来るよう努力し一人でも脱会者のないよう努めたいと思います。

次に私は、先づライオンズの原点に戻り三大義務で有る「出席、会費の納入、奉仕」を担当役職者は勿論、全会員の皆様のご協力を得て努力し、会員の増強に就ても最低5名程はお願い致したいと思っております。

隠れた優秀な人材を増強しクラブ活動に活性化を与える事も又重要な事ではないでしょうか。

今期は地区役員として三三七複合地区指導力開発副委員長にL、宮島直輔、三三七C地区の役員に視力保護、盲人福祉、聴力保護言語障害者福祉委員長にL本田茂昭-Rレオ委員にL島が推挙されております。

ご苦勞様ですが宜しくご健闘の程お願いします。今年の経済情勢も一段と厳しさを増しておりますが先づは健康管理に留意され我が葉がくれLCのメンバーが益々ご発展され又友情を深められるよう祈念してご挨拶と致します。



企画から高級美術印刷まで  
印刷のことなら8色オフリンの  
**福博印刷株式会社**

佐賀市兵庫町大字洲72-2 ☎(0952)24-2366~8  
L 原 晴巳



## 幹事就任にあたって

幹事 松尾 清

今年度幹事の大役を拝命し、この重責を肌で感じて居りますと共に、大過無く完遂出来るかと不安で一杯です。然しお引受致しました以上は浅学非才の身で御座居ますが精一杯努力し与えられた任務を果して行く所存です。

歴代三役、理事会の方々を初め会員諸先輩の御指導と御協力を仰ぎ、原会長を中心に私達執行部はガッチリスクラムを組んで諸事業につきましては各委員会委員長の方々と話し合いをして、伝統ある我がクラブの名誉をけがす事なく社会奉仕に精進して行きますのでどうか会員皆様の御理解を載き絶大な御支援を賜ります様伏してお願ひ申し上げます。

最後になりましたが皆様方の御健祥を心から祈念致します



## 会計をお引き受けして

会計 L千早 修

会計を拝命致しまして先輩各位の御指導、御協力を頂きながら早一ヶ月を過ぎようとしております。

元来技術屋である私に会計業務が務まるかどうか、不安で一杯のスタートでした。会計研修会で一応の知識は身につけたつもりでしたが、いざ実務に入ってみると日頃の勉強不足がたゞり悪戦苦闘の繰り返しです。

8月に入ると国際協会々費、複合地区会費、地区会費、その他の負担金、それに諸々の共同事業費又は単独事業費としてYEの受入、派遣、一日お父さん、それに葉がくれ会館、運営費と数え上げればきりがありませんが8月から9月にかけて出費が目白押ししている状況です。歴代の方々の御苦勞が目に浮かぶようです。

第一理事会及び例会で会員の皆さんに会費納入のお願いを済ませ、第二例会の日を祈るような気持ちで待ちました。当日早目に受付にすわり来られる会員の方々から会費、ドネーションを頂くのにテンテコ舞いしながら、10人、20人、30人と数え、これで前半は行けるとホッと致した次第です。皆さんの御協力に深く感謝申し上げます。

会員の皆さん浅学非才な私ではありますが、私なりに葉がくれL、C、の歴史を尊重し頑張って参りたいと思っております。宜敷く御指導、御支援の程お願ひ申し上げます。

タクシーのご用命なら……  
ハトのマークの

**中折タクシー**

佐賀市天祐一丁目17-28  
☎ (0952) 25 1 1 0 1

車検・一般整備・板金塗装のことなら

**(有)千早自動車整備工場**

L 千早 修  
佐賀市兵庫町藤木380 ☎ (0952) 23 1 1 0 0



## 心で語り出席をみんなで築こう友情を

前会長 中島 辰雄

伝統と名誉ある葉がくれライオンズクラブの会長の要職を昨年七月よりお引受け致しまして一年の間、会員の皆様には多岐多様にわたって執行部をご支援ご指導をいただき、唯々感謝の外ありません。

ところで、私の任期中をふり返ってみますと、クラブ運営につきましては幹事L吉富、会計L中島宏をはじめ理事の皆様より数々の有意義なるご助言をいただきお蔭で大過なく任を終わることができました。

又、アクティビティの諸事業につきましても、全会員の企画と実行力の賜で、我がクラブのメイン事業であります。「一日お父さん運動会」も佐賀市長・中尾ガバナーを迎えて、約七百数十名の母子が参加し盛大に且つ和やかなうちに無事終了しました。そして母子家庭の中に明るい光が輝いたものと存じます。

又、YEレオ・献血・アイバンク、清掃奉仕、PR誌発行等あらゆる事業に優秀な成績を収め得ましたことも又、年間出席率100%を維持し、12年間100%を確立できましたことも、会員同志の融和と協調の賜で、我々執行部に対する暖かいご厚情ご後援のおかげであります。

特に四月の地区年次大会・五月の複合地区年次大会にはホストクラブとして、設営、式典、祝宴の重要部門を担当いたしました。全会員の皆様が一丸となって献身的にご努力下さったお蔭で満足のいける実績をあげることができたと信じて止みません。心から感謝申し上げます。

尚、L藤島がZCとして、又L島がセクレタリとして当クラブより出られ、キャビネットにL本田、L宮島が出向し、又L山田はザライオンズタイムスの編集委員にお骨折り戴きました。この一年間誠にご苦勞様でした。紙面を借りまして厚くお礼申し上げます。

ところで前期の諸事業や数多くの行事等をふり返ってみますと、多忙の一年であり又楽しい一年でもあったようです。特に国際会長に日本人で始めてでもある村上薫国際会長の就任、そして三三七-C地区に於てはホストZより中尾ガバナーの就任により数多い行事があったようです。

1981年6月台北市中央獅子会第28回記念式典に参加して、台北市内の身障者施設にL江里口の好意に依りアクティビティも行いました。七月に入りますとYE学生の派遣が開始され、少年輔導、レオ夏期研修会、八・九月には神社佛閣の清掃奉仕、そして我がクラブのメイン事業であります一日お父さん運動会も、市長、ガバナーを迎え盛大裡のうちに無事終了することができました。年内の諸行事は目まぐるしい毎日のように感じました。

設計事務所佐賀県知事登録405 土木建築佐賀県知事許可(51)第1298  
宅地建物取引業佐賀県知事許可(1)第1073

有限会社 西久保工業

代表取締役 西久保 勇  
事務所 佐賀市鍋島町植木  
TEL 0952301338  
自宅 TEL 0952318570

持は十分通じてもらえたと思います。その現われとして此の20日間息子との会話の安心感は勿論ですが生活を通して淋しい表情を現わすような日は一日もなく、うぬぼれかもわかりませんが、ホームシックの様子はなく良き20日間をたのしい思い出のみですごせたと言っても過言ではないと思います。息子も丁度2年前の今頃カナダで世話になった恩返しとして良く努め常に外出にも責任をもってガードしました。エリザベス嬢は生活の中でも礼儀正しく丁寧而又、芯の強い娘でした。だんだん私達との生活にも馴れて来て再三ジョークを出し茶目気な娘で毎日が実のある日でした。日本語も最初は嫌いのようにでしたが、後半に入って、覚えたいと思ったのか息子の指導により特訓し、本人も努力した甲斐あって、8月7日夜のサヨナラ、パーティの挨拶は日本語で立派にしてくれて、感激でした。異国の人であっても言葉はわからなくても一諸に暮して居れば人間と人間の情は必ずや結ばれるものです。特に彼女の人柄人間性がそうさせたと確信致します。我が家の娘の如く息子は妹の様に可愛がってました。滞在中のスケジュールのたて方が大変でライオンズクラブやキャビネットとの行事を照らしあわせて又ホストとしての計画を組み柔道も警察学校を皮切りに3ヶ所相談して練習を受け入れてもらい満足相でした。クラブの計画として海水浴場、窯元見学「らく焼」阿蘇旅行、佐賀銀天夜市、その他数々の行事に参加。ホストの計画として海水浴県営プール、新幹線にて岡山、倉敷日帰りボーリング、ショッピング等数々の行事でアットという間の20日間でした。柔道、水泳は若さの精からゆる力を発揮し疲れも見せず、良く食べ良く飲み本当に気持ちの良い位でした。食事は日本食を中心に寿司、刺身、天ぷら、みそ汁、のり、それに中華料理等私達と日常変らぬもので特に気を配る必要ありませんでした。

最後になりましたが御協力下さった葉がくれライオンズクラブの皆様様に心よりの御礼と私達ホスト家庭として十分なことは出来なかったがその責任を無事果たし得たことを感謝致します。



▲日本舞踊のお勉強

▼お酌の手つきも板についたエリザベスノール



My Trip to Japan

Japan

July 18 - August 28, 1982

I arrived in <sup>(Tokyo)</sup> Japan from Canada on July 18, 1982. From <sup>me</sup> and other youth exchange students traveled to Kyushu Island. At Fukuoka airport: the youth exchange students split up and we met our first host families.

My first host family lives in Saga city. This is where I spent half my summer.

We had great fun in Saga. I didn't learn as much Japanese as I would of liked too, probably because I was having such a wonderful time. But I feel very adjusted. Just fine to the Japanese way of life <sup>of course</sup> with help from both my host families.

I enjoy traveling outside of my <sup>Country</sup> ~~Country~~ and Japan ~~has~~ been the most enjoyable trip. I'd like to thank the Youth Club for sponsoring the youth exchange program and all the host families for taking the time to care and teach <sup>me</sup> us youth exchange students.

I'd like to talk more about Japan but I'm afraid that I would have to write a book on all the enjoyable things I did. Maybe one day I will.

Thank-you  
lots of love & happiness  
Elizabeth Tholl  
エリザベス・ノール

私の日本旅行

1982年7月18日～8月28日

私は、7月18日カナダより、日本の東京に着きました。そして東京より、私と他の交換留学生は、九州へと旅立ち、福岡空港で私たち交換留学生は、最初のホームステイ先のファミリーの方々と会いました。

私の最初のホストファミリーは佐賀に住んでおられ、そこで私は、日本旅行の半分をすごしました。

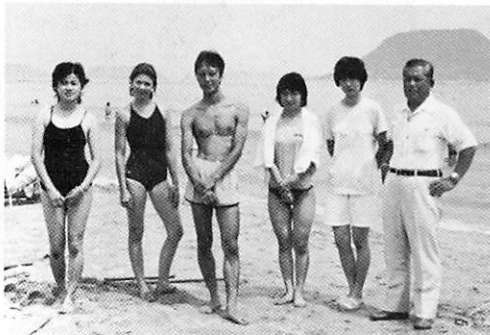
私は佐賀で、とても楽しい生活を過ごしました。今思うと私は思っていたほど、たくさん日本語を学ばなかった様な気がします。それは、たぶん勉強を忘れるほど楽しい生活を送っていたからでしょう。でも、自分が、日本の生活に完全にとけ込んでいたのは確かです。それはもちろん、日本のお父さんお母さんのたすけがあったからこそです。

私は、外国での旅行を楽しんでいます。日本は本当に楽しい旅行のできる国です。ライオンズクラブの皆様、

皆様、皆様が青少年交換留学のプログラムを後援して下さいたことを感謝しております。そして、ホストファミリーの皆様、私たち留学生の世話においそがしい時間をさいて下さって本当にありがとうございました。

私はもっと日本についてお話したいのですが、そうすると日本での楽しい思い出の本を書かなくてはいけなくなりそうです。でも、もしかしたら、いつか、その本が書けるでしょう。本当にありがとうございました。皆様の御幸福をお祈りいたします。

エリザベス・ノール (翻訳 福田梨華)







## 青少年台北派遣事業報告

Y E委員長 高島 邦昭

八月二日よりの青少年派遣事業の報告をさせていただきます。

八月二日多数の皆様方の御見送りを受け板付を出発致しました私達一行、天候も良く快適な空の旅の中定刻12時15分に台北中正飛行場に到着致しました。飛行場には、沢山の台北中央のライオン又、ホスト家庭の方々の出迎えをお受けいたしました。

次の日より三日間、市内観光、海水浴など沢山の歓迎計画を用意していただきました。ハードスケジュールでしたが、心配しました病気、ケガなどの事故もなく全員無事帰国致しました。

尚、前期Y E委員長（西久保委員長）には、派遣学生の募集、又第一回オリエンテーションの開催など一方ならぬ御世話になりました。又、多数のライオンには、御多忙中御見送り御出迎をと大変御迷惑をおかけ致しまして厚く御礼申し上げます。クラブ全員の皆様の御支援と御協力により青少年派遣事業が無事終了いたしました事を御報告申し上げまして御礼の言葉にかえさせていただきます。



### 台湾訪問を終えて

織田慶宗

着いてまず思ったのは、気温が今の日本の佐賀とそう変わらないということ。

一日目は西門町のデパートへ連れて行ってもらった。夜七時から豪華酒店でしまいや歌などのいろいろなショーを見せてもらった。舞台のななめ上から見ていたので、マジックのタネがよくみえておもしろかった。

蛇の肉を食べようと思っていたが、店の前でヘビを解体する所を見た後は、さすがに食べる勇気が出てこなかった。初めての中華料理は桃園大飯店で食べました。見るだけでお腹がいっぱいになる料理の量でした。二日目の朝は豆乳と油あげのクレープでした。日本のパンとミルクみたいな感じでみんな食べてました。観迎会は桃園大飯店でありました。日本のテレビの料理番組でも一回だけしか見たことのない「にわたりのどろむし」は、ぼくは大変感動したし、おいしかった。三日目のブラザーホテルでの昼食は、甘いパンが食べられて、うれしかった。故宮博物館で買った、焼物の本が祖父に大変喜ばれた。夕食がグランドホテル横のレストランで食事ができたことは大変感激でした。ホテルに用事で入りましたがあまりの大きさと芸術的なところに見とれていました。日本の友達にも見せてやりたいくらいでした。中華民国の雑誌を買いに行きました。おみやげにと思い車の本を買い

ました。車で街中を走って思ったことは、青信号でも横から飛び出してくるのは大変怖い感じがありました。葉穩れの子供達は、泳ぎたいと毎日の様に私に言ってました。4日目の海水浴ではみんな大変楽しそうに遊んでました。野柳海岸では、大変おもしろい風景をみせていただきました。帰りにお百姓さんの帽子を2コ買いましたが、これが日本で、友達の人気を集めました。4日目の夜になると、大変沢山のおみやげをいただいて大変ありがとうございました。後2-3日滞在したかったんですが、ホーチン君に無理言って、多くの場所へ連れて行ってもらい、楽しく過ごさせていただきありがとうございました。いろいろな社会勉強ができましたことは、ホスト家庭の温かいもてなしと台北市第一ライオンズクラブの多大な協力のおかげだと感謝いたしております。ありがとうございました。



## 台湾旅行

中学三年 西山里美

四泊五日の台湾旅行、たった一日ぐらいしかとまっていなくて、あっという間に過ぎてしまいました。台湾の方たちには、ほんとうに親切にいただきました。何といても忘れられないのが、やっぱり中華料理だと思います。食べきれないくらい量が多くて、残すのがとても、もったいなくて、必死にたべましたが、おなかがまんぷくではいりませんでした。今思うと、あの料理をもう少したべたらよかったなとか後悔ばかりしています。私が一番好きだった料理は、外側にごまがついていて中にあんこが入ったのでした。もう一度食べたいな……。帰ってから、まっ先にヘルスメーターにのりました。10Kg ぐらいふとったのではないだろうと思っていましたが○Kg しかふえてなかったのほっとしました。

観光で私が一番おどろいたことは、何という所かわかりませんが、兵隊さんのような人たちが門に立って、一時間まばたきもせず、ぜんぜん動かないでいたことにはほんとうにおどろきました。ほんとうにたいへんだろうなと思いました。初めの二日ぐらいまで、外国に来たんだ！という実感がまったくありませんでした。それはやっぱり顔が同じだからだと思います。どこをみても日本人ばかりにみえました。でもだんだんいるうちに言葉が通じないことから少しずつ実感がわいてきました。それに台湾にはひらがながなくて、私は国語にががたなので、漢字ばかりで頭がいたくなりそうでした。帰ってきたときは、ひらがながとてもなつかしく思えました。

一番くやしかったのは、足の骨がわるくて、海で泳げなかったことでした。見ていると泳ぎたくて泳ぎたくて、しかたがありませんでした。あっそれから二日目の歓迎会の時にはビールをのんで頭がいたくなり気分がわるくなり、高島団長さん、その他いろいろな方にめいわくをかけてしまって、ほんとうにすいませんでした。

最後にこの台湾の旅行は、青春の一ページとしていつまでも心にのこることだろうと思います。（おわり）

# 台北市第一（中央）国際獅子会へ

## 青少年交換訪問団を派遣する

1982年8月2日～8月6日



▲1982年7月31日訪問団結団式



▼8月2日  
空港にて歓迎される

▼歓迎会場にての  
団員紹介



▼歓迎会風景



▼歓迎会にて

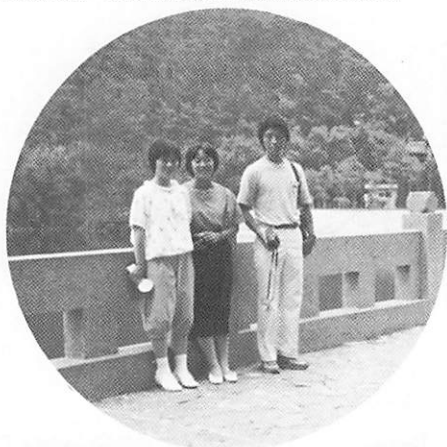


### 訪問団名簿

団長	高島邦昭	S12.2.6
YE委員長	北村仲司	S13.9.2
副団長	松井正行	S6.3.3
YE副委員長	織田慶宗	S35.2.6
総務	横須賀剛	S46.3.24
YE理事		
青少年団長		
大学4年		
小学6年		

小学5年	柿塚恭範	S46.5.5
小学4年	高島伸一郎	S48.4.1
中学3年	麻田美穂	S42.10.15
中学3年	西山里美	S42.11.6
中学1年	古賀ゆかり	S44.10.25

訪台団おもいでのスナップ





## 台北訪問を終えて

中学一年 古賀ゆかり

8月2日(月)。私達が夢にまで見た、台北へ出発 未知あふれる期待と、何もかもが始めてで、少し不安な気持ちの私達を乗せて、飛行機は台北へ向かって、飛び立ちました。

一時間余りで台北へ着いた。乗っていた時間が、とても短かく感じられました。

私がお世話になったホスト家庭の、陳さん一家の人達は皆な、とても優しく親切に喜んで私を迎えて下さって、今までの不安な気持ちも、どこかへふっ飛んで行きました。おみやげなどもたくさん買ってもらい、どうもありがとうございました。日本語は、お姉さんとお兄さんとお父さんしか、通じなかったけれど、心と心が通じあっていたと思うので、手ぶり身ぶりで、なんとか通じ、家族の人とも、仲良くなれて、楽しかったです。でも、お父さんに会えなくて、残念でした。この台北を観光し、どれもかもが、目を見はる物ばかりでした。色々な建物、そして「海」。水平線のかなたに、霧の中を船が通り、波が広がり、とても海がきれいで、印象にのこりました。

私達が、こんなに楽しい思い出ができたのも、両国のライオンズクラブがあってのことである。迷惑もかけましたが、この台北訪問は、私にとって、最大の良き思い出となって、一生忘れることのできない思い出となることでしょう。青春の一ページとして、心に閉じておきたいと思います。ライオンズクラブの皆さん、お父さん、お母さん、また、お世話になったホスト家庭の皆さん本当に、心からお礼を言います。

ありがとうございました。



## 台北へ行って

五年 柿塚恭範

ぼくはライオンズクラブから台北へ行かせてもらった。海外へ出るのは始めてだったので少しきんちょうしていました。

八月二日(日)、まことに台北国際空港についたとたん、まわりが中国語ばかりだったのでなんだか心細くなりました。出口近くで台北第一ライオンズクラブの方々に出むかえていただきました。その時ぼくがお世話になる王朝福さんとも、出会いました。とてもやさしい人のように思えたので、ほっとしました。その後記念さつえいをして、王朝福さんの車で大きなホテルへつれて行ってもらい中華料理をそのホテルでいただきました。日本のとは一味ちがっていてとてもおいしかったです。それから王朝福さんの家へとむかいました。車の中でなんだかへんだなと思っていたら、日本とは反対に車は右側、人は左がわを通っていたのです。そのうちバイクがとっても多いことにも気が付きました。

王朝福さんの家で一夜すごし、次の日の夜にかんげい会がありました。小学生の男子三人でドレミの歌をいっ

しょうけんめいうたいました。続けて四、五回うたったので、おわりごろは少すつかれました。

いろんな所を案内してもらったなかで一番いんしょうに残ったのは、おねがいごとをする、神社のような所です。そこには日本で見たことのないような石のちようこく柱があり、その柱は何年もかけてほったそうです。石柱には鉄のこうしがしてあって、そんなにだいじなもののかなと思いました。ぼくはその柱にさわってみました。千里がんの神さまはぼくの心の中を見通しているようで、じごく耳の神さまはぼくの心のこえをきいているようだった。とてもすばらしかったです。

あっというまに五日間がすぎて、お別れ会です。おわってみなさんとあくしゅをしました。ぼくは一人一人の手にやさしいぬくもりをかじりました。

いよいよ帰国の日がやってきたけれど、なんだか帰りたくない気持ちでした。最後まで大変お世話になりました。私たちにすばらしい思い出を下さいました、王朝福おじさん、おばさん、ご家族のみなさん、台北第一ライオンズクラブのみなさん、葉がくれライオンズクラブのみなさん、ほんとうにありがとうございました。



## タイワンに行ったこと

四年生 高島伸一郎

板付飛行場から、一時間五十分飛行機に乗ってタイワンに、着きました。たくさんのライオンズの人がむかえに来て下さっていました。ぼくのホスト家庭の王朝福さんは、どの人だろうかとキョロキョロしていたらぼくのお父さんが、おしえてくれました。

五年のヤーくと2人、かっこいい車で王さんの、けいせいしているホテルに行っておはんを食べました。

王さんは、糸工場もけいせいしています。工場では50人ぐらいのわかい人が、働いていましたが、顔が日本人に、よくにっています。それから、ぼくが、びっくりしたことがあります。庭に、すぐくでっかいプールが作ってありました。2日目は、バスですいもんダムに行きました。夜は、はこだて東の学生や、ライオンの人たちといっしょに、かんげい会に出席しました。りょうりは、うまいのもあったし、口にあわないのもあった。

ぼくと、柿塚くんとよこすかくんと三人で、ドレミの歌を歌ったら、アンコールがきて、4.5回歌わされた。

ついでに、ぼくはとっておきのとんぼがえりを5回れんぞくしたら、ボーイさんが目をまんまるにしていました。三日目におみやげをかって、四日目は、楽しみにしていた、海水浴に行きました。日本の海より、きれいですきとおっていました。ぼくは、思うぞんぶんおよぎまくりました。

海から上がって、りゅう目というくだものを食べました。りゅうの目に、にているからりゅう目とついたそうです。いよいよ帰る日が来ました。タイワンのお父さん、お母さん、びじんのおねえさん、かっこいいおにいさんとおわかかれかと思うと、少しさみしい気持ちになりました。

こんな楽しいタイワンりょうこうをはかの友だちにもさせたいなーと帰りの飛行機の中で思っていました。

(おわり)



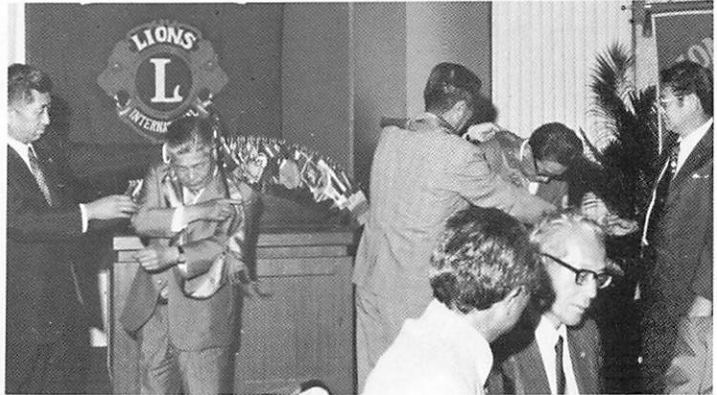
▲前中島会長の挨拶



▲新原会長の挨拶



▲前キャビネット幹事L片江の挨拶



▲理事会及例会で優秀な出席者へ記念品贈呈



海産物(サ)総合卸商(有)マルサ 佐賀市鍋島町八戸1496-1  
TEL 24-2323(代)

佐賀葉がくれLC会報誌 No.31

発行日 1982年8月

編集 PR委員会

発行者 佐賀葉がくれライオンズクラブ

〒840 佐賀市松原町商工会館内

TEL0952-24-5151

印刷所 福博印刷(株)

佐賀市兵庫町修理田72-2